

昭和52年12月1日

第127号

編集と発行

鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11番1号 〒892

市役所のでんわ ② 1111

かごしま 市民のひろば

市の人口（推計）

(52.11.1)

人口総数 478,543人

男 226,702人

女 251,841人

世帯数 157,688世帯

（前年同月比）

(+ 9,112人)

(+ 4,676人)

(+ 4,436人)

(+ 3,318世帯)

ごみ減量運動

回収に新分別方式を採用

モデル地区で今月からスタート

従来の方法

ごみは、文化のバロメーターと否認なことがいえなくなった今日。鹿児島市のごみ量もドンドン増え続け、十年前の二倍の量に高度成長。昨年度家庭から出されたごみ十万五千トンは、収集車で約五万台分にも達し、北部清掃工場建設やごみ収集、埋め立てなどに使ったお金はなんと四十七億円にもなりました。北部清掃工場は、来年四月から操業を開始しますが不燃物については今後も細田口ごみ埋め立て処分地に埋めるしか方法がなく、こもあと一、二年で埋め立てられてしまいます。

市では、これまで「ごみの減量運動」として一家庭百グラムのごみ減量、水きりの徹底、過大包装の自粛運動などを実施してきましたが、ごみの中にはまだ資源として再利用できるものもあります。そこで、今月からごみの再利用を図るため、モデル地区として八ブロックを設定し、新しい分別方式でごみ収集を行い、その結果を見定して、向こう三か年で全市域に拡げる計画をたてています。

がえのない自然や生活環境を守ることになり、同時に市の財政運用の効率化を高めることになります。また日常生活の中から無駄をなくして物を大切に使う心を養うことであります。

物品の検量や代金についても、町内会などの責任者と回収業者の方によつて決めていきます。

定期的に推進することによってなお、一層の効果を挙げると同時に、美しい住みよい町づくりに寄与できます。

モデル地区で、分別したごみについては取引きする回収業者の方と話し合いの上で集積場所などを決めていただき

ます。

業者の方と話し合いの上で集

積場所などを決めていただき

ます。

定期的に推進することによつてなお、一層の効果を挙げると同時に、美しい住みよい町

づくりに寄与できます。

モデル地区で、分別したご

みについて取引きする回

収業者の方と話し合いの上で集

積場所などを決めていただき

ます。

定期的に推進することによつてなお、一層の効果を



現れた新しい町「鳴池ニュータウン」(旧鳴池空港跡)は現在まづくりが着々と進んでいます。この町は、県下でも初めて試みとして、街に統一性が持たれており、電柱が一本もなく、建物の色も制限されません。

敬天愛人

西郷どんシリーズ

ここにはすでに市水道局や県青少年会館・社会福祉センター、日赤がオーネントしたマンションも一部で分譲がなされ、また法務局なども近く移転していくことになっており、街の様相は、日ごとに変わっています。

また、高層ビル群の出現により、生活環境が大きく変化していろいろな影響を受けることが予想されるため、地区住民の要望もあって、電波障害の解消や真砂地区のバス停上屋の設置など不利益運送のための方策もとられています。

(城山トンネル東口の敬天愛人)



ペスビオス火山を背に記念写真をとる一行

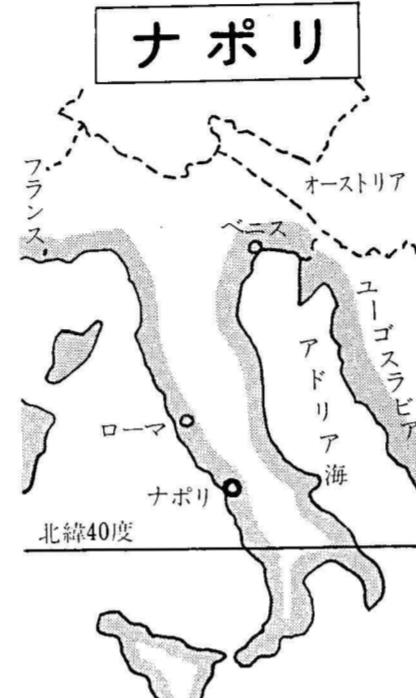
ナポリ市のプロフィール

(昭和35年5月3日姉妹都市盟約)イタリアの南部ティレニア海岸に面しローマの南約200kmに位置する人口約130万人イタリア第3の都市です。

ナポリは世界三大美港の一つに数えられ、ペスビオス火山(1277m)とともに風景の美しさで知られる世界的な観光都市です。

気候は典型的な地中海式気候で空気は乾燥し年中温暖です。このためオレンジオーランド・トマト・麦などがよくみのりの果樹の収穫・加工が盛んであります。それにこれらの中集散・加工が盛んであります。それにこれらの中集散・加工が盛んであります。

ナポリ民謡は世界的に知られています。



ナポリ市の歓迎セレブレーションには多くのナポリ市民が集まり、特にジョバンニ23世小学校の児童20人は手づくりの日の丸の旗をもって歓迎してくれました。

姉妹都市を訪ねて

先ほど、山口市長を団長とする親善使節団が、姉妹都市のパー、およびナポリをはじめ、アメリカのアトランタ市などを歴訪しました。

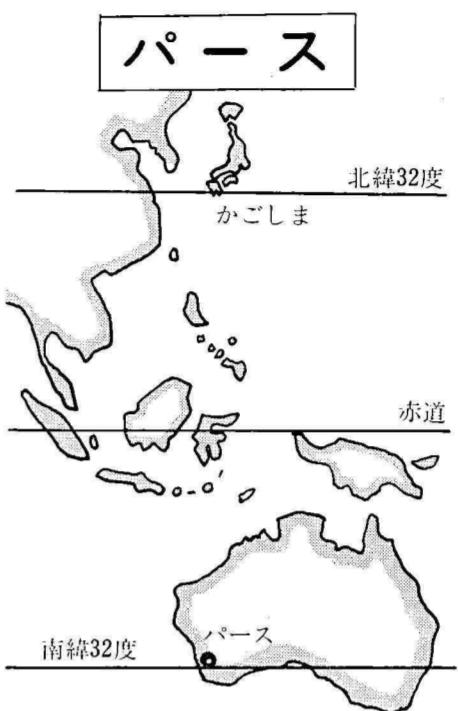
今回の親善訪問は、姉妹都市との交流の活発化と、先進国の行政視察を目的としたもので、一行には市議会を代表して辻副議長、小島議員が参加したほか、ナポリ市には民間使節団が多数訪問するなど、姉妹都市との友好を一層深めてまいりました。

この親善の種子が、今後大きく育つといいものです。親善訪問で、両市との間で、次のことが話されました。

(パース) ○留学生の交換 ○小中学生の作品交換 ○社会人野球チームの交流 ○来年のおはら祭に親善使節団の参加 ○パース市政施行150年記念の博覧会への出展 ○コアラベアの餌となるユーカリの種子の寄贈(ナポリ) ○文化交流の活発化 ○近郊農業の視察 ○小中学生の作品交換 ○親善使節団の来鹿

今年のおはら祭に、ナポリ市長一行の親善使節団が参加する予定でしたが、ナポリ市長が病気のため延期となっていました。今回、病気も全快されたもう一度、近く鹿児島市を訪問したいとの連絡がきました。

また、今回両市から送られたこどもの絵画作品を、第23回美術館こども絵画展(3日から11日まで)に展示します。



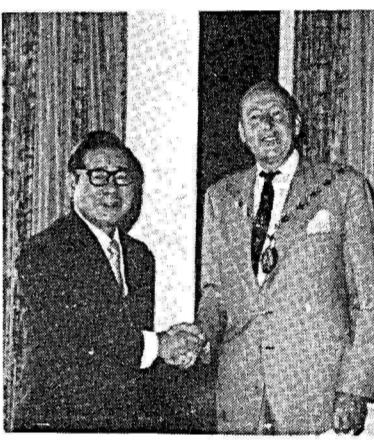
パース



パース市のプロフィール

(昭和49年4月23日姉妹都市盟約)広大なオーストラリア大陸の北を占める日本の7倍の広さをもつ西オーストラリア州の州都がパース市です。パース市は、鹿児島市とは反対の南緯32度線上に位置し、平均気温は18度と地中海性の温暖な気候でめぐまれています。面積は約1,040km²で、本市の3.7倍、人口は約70万人で、明るい太陽と整備された街路のなかに近代的なビルや英國風の建物などが建ちならび“ひかりの街”といわれています。

オーストラリアで一番美しい町です。



パース市では、リースディア市長を訪問し、今後の交流について話し合いました。

長も病気を押して出席し、両市の交流についていろいろと話し合いました。

</div

差別なき心がつくる明るい社会

12月4日から10日までは人権週間

近時、何かもめ事があれば、すぐそれは「人権問題だ」と聞かされます。それほど人々の人権意識は高まってきていると認められるのですが、それでもなお、近隣関係における人権侵害をはじめ、男女の差別や部落差別といった人権侵害は、なかなか跡をたちません。

このような人権侵害を根絶し、住みよい社会を築くために、1948年12月10日、国連総会は満場一致で「世界人権宣言」を採択し、「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である」と全世界に宣言しました。そして、この日を「人権デー」と定めました。これを受けて、我が国でも、毎年12月4日から10日までの1週間を「人権週間」としており、今年も、この期間中、全国各地で多彩な催しが行われます。

ところで、我が国で人権問題といえば、すぐに思いあたるのは何といっても同和問題です。そこで、この人権週間に契機に、今一度同和問題について、みんなで考えてみましょう。

部落解放の運動

大正十一年、部落解放を願う人たち三千人が全国各地から京都に集まり、岡崎公会堂で全国水平社結成大会が開かれました。そしてこれを契機に解放運動は前進を始め、この時の結成宣言にある「人の世に熱あれ人間に光あれ」の思想は全国に広がっていきました。

戦後の部落解放運動は昭和二十一年の部落解放全国委員会の結成により始まり昭和三十年には部落解放同盟と改称され、部落の解放なくして真の民主主義はあり得ないとして運動が進められました。さらに昭和三十三年、部落解放国策樹立要請国民会議が結成され、政府や国会等に対して活発な運動が展開された結果、現在の「同和対策特別措置法」が制定施行されました。現在、本市においても全国的に組織された団体が運動を展開しています。



のみで明るい社会を

二月十五日まで

- (2) シンナー・接着剤などの乱用防止をするとともに、これらの中でも一切追放しましよう。

(3) 未成年者の飲酒、喫煙を防止しましよう。

(4) 青少年団体の活動を活発化し、進んで青少年団体に加入しましよう。

(5) あたたかい家庭づくりと社会への思いやり運動を促進しましよう。

※今回は、これらの重点目標の中でも特に悪書追放を最重視項目としています。

（運動の方針）

 - （1）婦人会やPTA、民生・児童委員、防犯協会、町内会
 - ・ 地域で親子座談会を実施
 - ・ 親子二十分間読書運動を強化
 - ・ 地域でのエーションの開催
 - ・ 親子スポーツ大会やスケッチ大会などの実施

宇宿町と小野町に—— 　　幸か喜ば庄場が誕生

どもたちの心身の発育を助長するとともに、遊び場の少なくなった子どもたちに遊び場を提供し、路上の遊



人権問題の相談は次のところで!!

回常設人權相談所

鹿兒島地方法務局

◎特設人權相談所

特設入権相談所
山形屋 7 階社交室
(毎月 2 回)

新：回人權擁護委員

下南	卓郎	紫原二丁目	55-1437	小田	愛子	長田	町	23-4357
保沢	未良	城山町	25-3266	村田	継男	平	町	22-1775
上妻	ミサヲ	紫原一丁目	58-9360	中島	晃	下荒川	三丁目	54-0419
緒方	文如	下荒川町	47-5255	鳥嶋	利敏	原	町	58-0748
池田	修	南林寺町	22-4483	福田	雄	草牟田	一丁目	22-4586
森	證子	薬師二丁目	54-6006	高木	真時志	山上	福元町	64-55560
坂口	田鶴	薬師二丁目	54-6224	古市				68-5868

問合せ先 鹿児島地方法務局

185

ムダをなくそう 資源を大切に



- やめようよ すぐ破るくせ 捨てるくせ
 - ムダなあなたのムダ使い
 - 心かけ一つでかわる ものの価値
 - 君のえん筆 ばくの消しゴム みんな大事なお友だち
 - 今一度考えなおそう これくらい
 - ちょっと待て 捨てる前に生かす工夫

